

**平成30年度  
宮城県渋滞対策連絡協議会  
第1回資料**

**平成30年8月**

# 目次

1. 宮城県渋滞対策連絡協議会のこれまでの流れについて
2. 渋滞対策について
3. ピンポイント渋滞対策の紹介
4. 国道48号 さくらんぼ狩り期の渋滞対策について
5. 道路利用者団体との連携による渋滞対策の推進
6. 2020年オリンピック時の宮城スタジアムへのルートについて
7. 今後の取り組み方針

## 1. 宮城県渋滞対策連絡協議会のこれまでの流れについて

# 1.宮城県渋滞対策連絡協議会のこれまでの流れについて

- 平成24年度、「宮城県の主要渋滞箇所251箇所」を公表。平成26年度から主要渋滞箇所について速度状況のモニタリングを行い、事業実施による渋滞緩和効果の分析、主要渋滞箇所の解除等を継続的に実施。
- 平成29年度第1回協議会では、前年度に引き続き主要渋滞箇所について速度状況のモニタリングの更新結果を提示するとともに、主要渋滞箇所の解除候補(案)、上愛子地区検討部会の状況を報告。

平成24年度 主要渋滞箇所の特定・公表(一般道251箇所、高速道路18箇所) (H25. 1. 24公表)

平成25年度 宮城県の渋滞箇所に係る渋滞対策の基本方針(案)の決定

平成26年度 主要渋滞箇所に関する速度状況のモニタリング方法の決定  
平成27年度 主要渋滞箇所のモニタリング、事業実施による渋滞緩和効果の確認

平成28年度 主要渋滞箇所の解除基準案  
主要渋滞箇所の解除(一般道8箇所) 主要渋滞箇所 残箇所  
(一般道243箇所、高速道路18箇所)

平成29年度 主要渋滞箇所の解除(一般道3箇所、高速道路10箇所)  
上愛子地区検討部会について 主要渋滞箇所 残箇所  
(一般道240箇所、高速道路8箇所)  
渋滞対策実施の考え方について

平成30年度 第1回渋滞協  
○ 主要渋滞箇所のモニタリング結果(H29年データの反映)  
○ 主要渋滞箇所の解除について  
○ 道路利用者団体との連携による渋滞対策の推進 等

## 2. 渋滞対策について

---

## 2. 1. 主要渋滞箇所の現状について

## 2. 1 主要渋滞箇所の現状について【一般道】

一般道

- 一般道の主要渋滞箇所は当初251箇所設定され、平成28年度に8箇所、平成29年度に3箇所が解除され、平成30年8月時点で240箇所となっている。
- 平成29年度まで、計131箇所(うち対策済の解除6箇所)の対策を実施している。

平成24年度

251箇所

<主な実施事業>

| 供用年月   | 事業                 | 事業主体      |
|--------|--------------------|-----------|
| H24.3  | 県道大衡仙台線整備          | 仙台市       |
| H25.3  | 国道4号金ヶ瀬拡幅          | 仙台河川国道事務所 |
| H26.12 | 常磐自動車道 相馬IC～山元IC開通 | NEXCO東日本  |
| H27.10 | 石巻女川IC新設           | 仙台河川国道事務所 |
|        | 県道石巻女川インター線開通      | 宮城県       |

| 供用年月   | 事業                        | 事業主体      |
|--------|---------------------------|-----------|
| H25.3  | (都)長町八木山線 郡山工区            | 仙台市       |
| H24.12 | 国道45号(坂下拡幅)               | 仙台河川国道事務所 |
| H25.12 | 仙台北部道路 富谷IC新設             | NEXCO東日本  |
| H26.3  | 仙台松島道路 松島海岸IC～松島北IC 4車線化  | NEXCO東日本  |
| H27.3  | 仙台松島道路 松島北IC～鳴瀬奥松島IC 4車線化 | NEXCO東日本  |
| H27.11 | (都)長町八木山線(西の平工区)          | 仙台市       |

平成28年度

解除8箇所

残243箇所

<主な実施事業>

| 供用年月   | 事業                                | 事業主体      |
|--------|-----------------------------------|-----------|
| H28.3  | 国道286号 リバーシブルレーン廃止<br>(宮沢橋～愛宕大橋間) | 仙台市、宮城県警  |
| H28.12 | 国道286号 越路交差点右折レーン設置               | 仙台市       |
| H28.10 | 三陸沿岸道路 登米志津川道路開通<br>(三滝堂IC～志津川IC) | 仙台河川国道事務所 |
| H29.3  | 三陸沿岸道路 南三陸道路開通<br>(志津川IC～南三陸海岸IC) | 仙台河川国道事務所 |

※平成30年度の解除候補含む

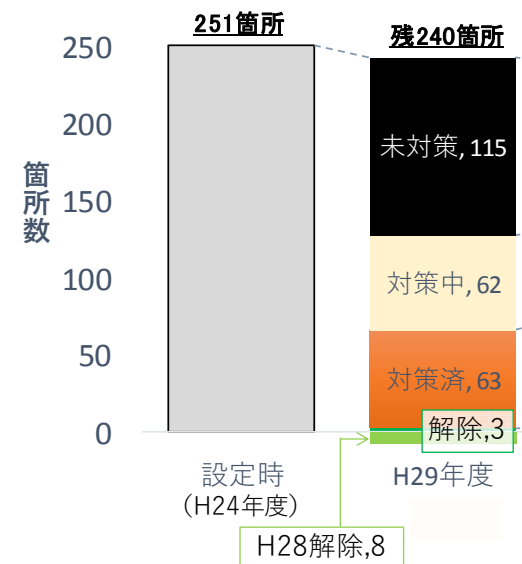
平成29年度

解除3箇所

残240箇所

H30.8時点

※平成29年度の解除箇所含む



▲主要渋滞箇所の対策実施状況  
(平成29年度まで)

## 2. 1 主要渋滞箇所の現状について【一般道】

一般道

- 現時点(H30.8)の主要渋滞箇所は240箇所。
- 平成29年度までの実施事業等により、今回の解除候補は3箇所。
- 平成30年以降も下記に示すような事業が推進され、モニタリングを実施。

平成29年度

残240箇所

H30.8時点

<主な実施事業>

| 供用年月   | 事業                                | 事業主体      |
|--------|-----------------------------------|-----------|
| H29.4  | 常磐自動車道 山元南SIC開通                   | NEXCO東日本  |
| H29.12 | 三陸沿岸道路 南三陸道路開通 (南三陸海岸IC~歌津IC)     | 仙台河川国道事務所 |
| H30.3  | 三陸沿岸道路 本吉気仙沼道路開通 (大谷海岸IC~気仙沼中央IC) | 仙台河川国道事務所 |
| H29.6  | (都)元寺小路福室線(宮城野橋工区) X橋             | 仙台市       |
| H29.10 | (都)中田北線 名取大橋付近                    | 仙台市       |
| H29.11 | (都)郡山折立線(大野田工区)                   | 仙台市       |
| H30.3  | (都)元寺小路福室線(五輪工区)1工区               | 仙台市       |

平成30年度

解除3箇所 (予定)

残237箇所(予定)

<主な実施事業:平成30年度完了予定>

| 供用年月  | 事業                                  | 事業主体      |
|-------|-------------------------------------|-----------|
| H30.4 | 国道286号(鹿野)交差点改良                     | 仙台市       |
| H30年度 | 三陸沿岸道路 歌津本吉道路開通 (歌津IC~本吉IC)         | 仙台河川国道事務所 |
| H30年度 | 三陸沿岸道路 本吉気仙沼道路(Ⅱ期) (本吉(仮)IC~大谷海岸IC) | 仙台河川国道事務所 |
| H30年度 | 三陸沿岸道路 唐桑高田道路 (唐桑北(仮)IC~陸前高田IC)     | 仙台河川国道事務所 |
| H30年度 | 国道4号 金ヶ瀬拡幅 (蔵王町宮地内)                 | 仙台河川国道事務所 |
| H30年度 | みやぎ県北高速幹線道路 (中田工区、築館工区)             | 宮城県       |
| H30年度 | 国道398号 石巻バイパスⅡ期(大瓜工区)               | 宮城県       |
| H30年度 | (都)宮沢根白石線(浦田工区)                     | 仙台市       |
| H30年度 | (都)李埴新田線                            | 大崎市       |

<主な実施事業:平成30年度以降の継続事業>

| 供用年月 | 事業                 | 事業主体      |
|------|--------------------|-----------|
| 継続   | 国道4号 仙台拡幅          | 仙台河川国道事務所 |
| 継続   | 国道4号 大衡道路          | 仙台河川国道事務所 |
| 継続   | 国道108号 古川東バイパス     | 仙台河川国道事務所 |
| 継続   | みやぎ県北高速幹線道路 (佐沼工区) | 宮城県       |
| 継続   | 宮沢根白石線(南鍛冶町工区)     | 仙台市       |

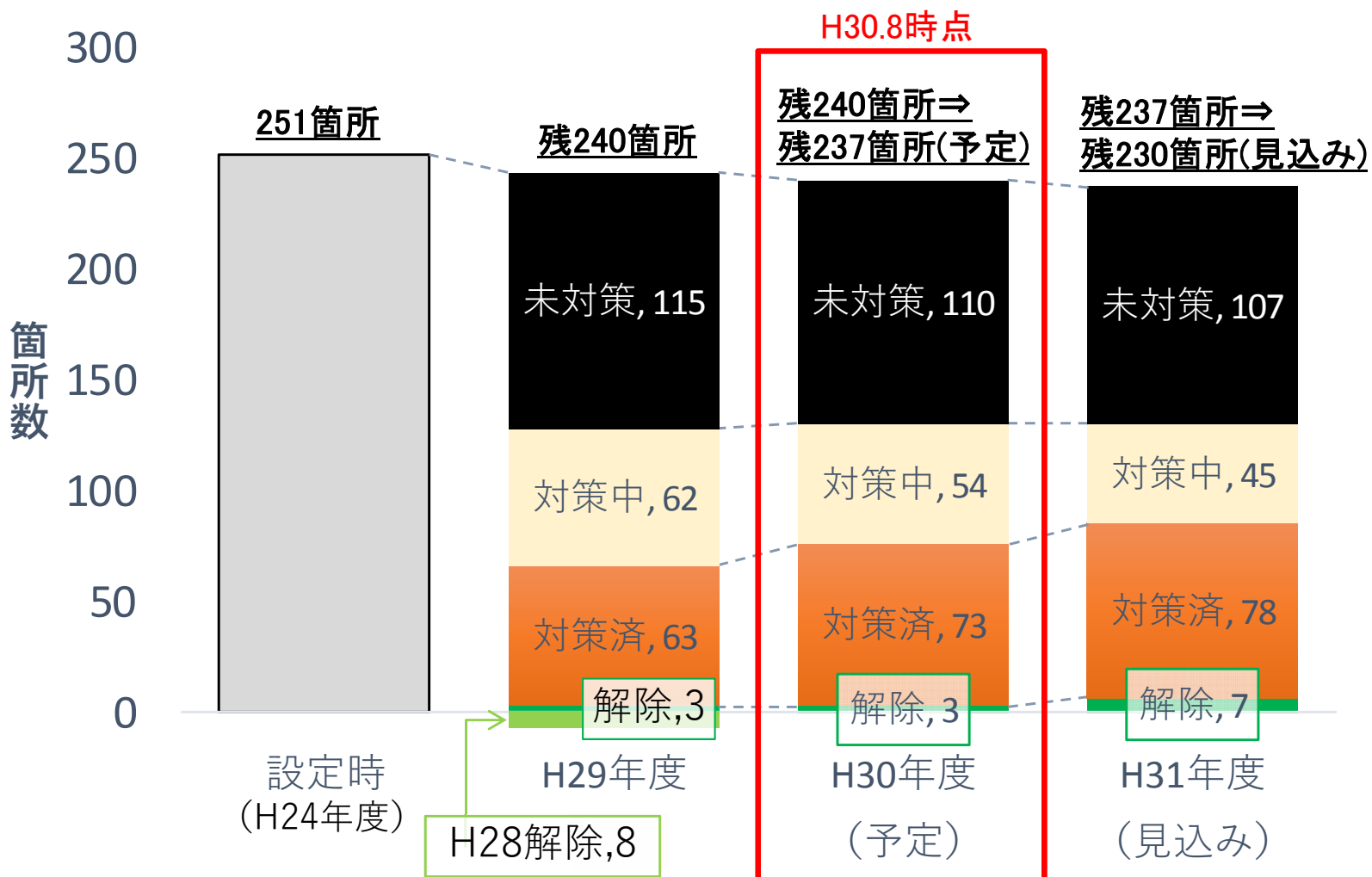


## 2. 1 主要渋滞箇所の現状について【一般道】

### 一般道

- 平成30年8月時点では、残240箇所のうち129箇所(対策済73箇所、対策済解除候補2箇所、対策中54箇所)で対策を実施。
- 一方で、未対策箇所が110箇所と残存し、さらなる渋滞対策の推進が望まれる。

### ▼主要渋滞箇所(一般道)の対策実施状況の推移 (H30.8時点)



# 2. 1 主要渋滞箇所の現状について【高速道路】

## 高速道路

■ 高速道路の主要渋滞箇所は当初18箇所設定され、仙塩道路をはじめ、仙台松島道路、矢本石巻道路の4車線化等により、これまで10箇所解除され、平成30年8月時点で8箇所。

平成24年度

**18箇所**

### <主な実施事業>

- H24.7 : 仙台松島道路(利府中IC～松島海岸IC) **4車線化**
- H26.3 : 仙台松島道路(松島海岸IC～松島北IC) **4車線化**
- H27.3 : 仙台松島道路(松島北IC～鳴瀬奥松島IC) **4車線化**
- H27.10: 矢本石巻道路(鳴瀬奥松島IC～石巻女川IC) **4車線化**
- H28.3 : 仙塩道路(仙台港北IC～利府中IC) **4車線化**

平成29年度

**解除10箇所**

**残8箇所**

H30.8時点

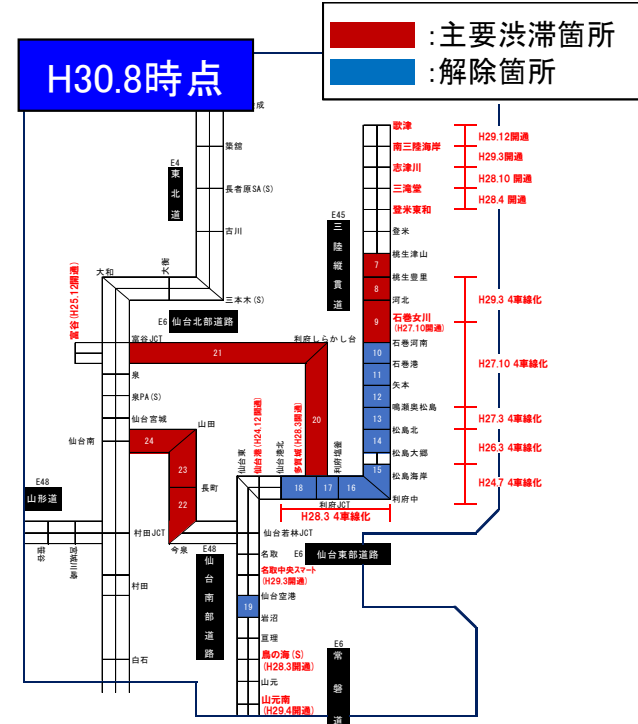
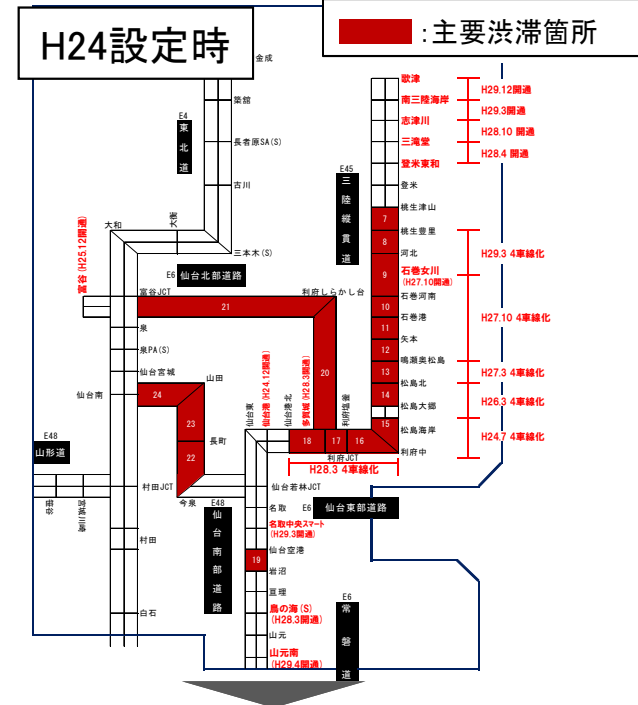
### <主な実施事業>

- H29.3: 矢本石巻道路(石巻女川IC～桃生豊里IC) **4車線化**

平成30年度

**解除2箇所 (予定)**

**残6箇所(予定)**



## 2. 2. 主要渋滞箇所の解除について(一般道)

## 2.2 主要渋滞箇所の解除について(一般道)

■H29モニタリングにおいて渋滞が緩和した交差点を判定し、3箇所が主要渋滞箇所からの解除候補となる。

⇒いずれの箇所も、渋滞緩和要因が明確、  
または2年連続で渋滞が緩和(特定要件を満たさなかった場合)。

### ▼渋滞が緩和もしくは渋滞箇所ではないと判断した交差点(計3箇所)の渋滞緩和要因

| 主要渋滞箇所名    | 渋滞が緩和した要因   | 解除候補         |            |
|------------|---|--------------|------------|
|            |   | 対策実施により渋滞が緩和 | 渋滞緩和が2年間継続 |
| 国道346号:錦桜橋 | 三陸沿岸道路[登米志津川道路(三滝堂IC～志津川IC)及び南三陸道路(志津川IC～南三陸海岸)]の供用により沿岸部から仙台方面の車両が三陸沿岸道路に転換し、国道346号の渋滞が緩和した。 | ○            |            |
| 国道286号:宮沢橋 | リバーシブルレーンの廃止および、隣接する越路交差点の右折レーン設置により、宮沢橋～愛宕大橋区間の交通の整流化が図られ、国道286号の渋滞が緩和した。                    | ○            |            |
| 国道48号:熊ヶ根  | -   |              | ○          |

## 2.2 主要渋滞箇所の解除について(一般道)

- 錦桜橋交差点では登米志津川道路(三滝堂IC～志津川IC)の供用により、**気仙沼方面から登米市方面への速度が向上**
- 宮沢橋交差点ではリバーシブルレーン廃止等により、**平日両方向(国道286号、(県)仙台名取線)の速度が向上**

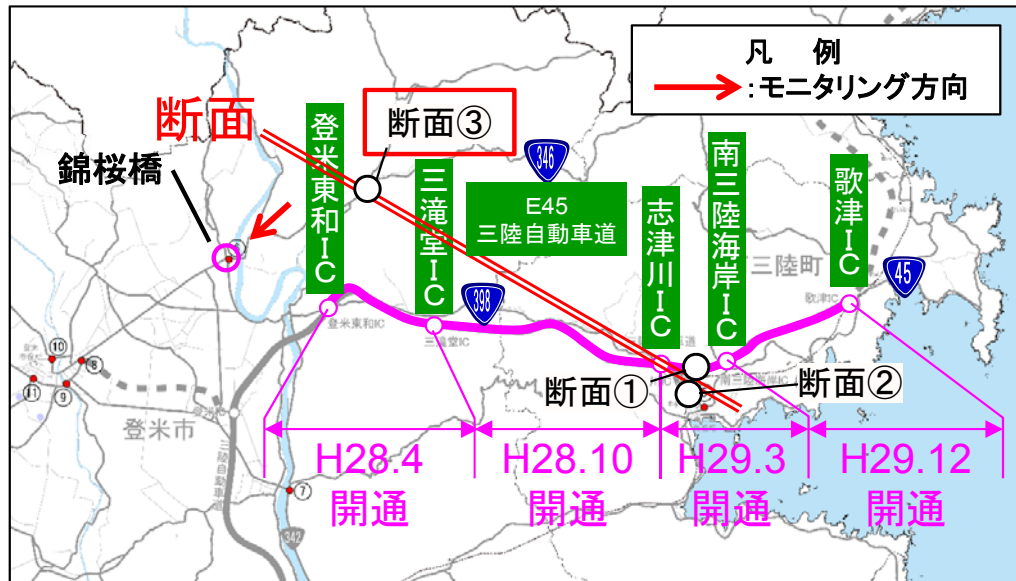
### ▼事業実施により渋滞が緩和した交差点における効果検証結果

| No | 主要渋滞箇所名 | 抽出条件            | 事業名     | 供用日    | 整備概要                         | 事業主体        | 効果検証結果  |
|----|---------|-----------------|---------|--------|------------------------------|-------------|---|
| 1  | 錦桜橋     | 休日速度低下<br>※パブコメ | 登米志津川道路 | H28.10 | 三滝堂IC～志津川IC<br>供用            | 仙台河国        | 気仙沼方面から登米市方面への速度が向上<br><br>(H24: 23.0km/h⇒H29: 28.4km/h)<br>+5.4km/h  |
|    |         |                 | 南三陸道路   | H29.3  | 志津川IC～南三陸海岸IC<br>供用          |             |   |
| 2  | 宮沢橋     | 平日速度低下          | -       | H28.12 | リバーシブルレーン廃止/<br>隣接交差点右折レーン設置 | 宮城県警<br>仙台市 | 平日両方向の速度が向上<br><br>(H24: 7.2km/h⇒H29: 22.9km/h )<br>+15.7km/h<br>(H24: 7.3km/h⇒H29: 21.7km/h )<br>+14.4km/h |

## 2.2 主要渋滞箇所の解除について(一般道)

- 三陸沿岸道路、登米志津川道路(三滝堂IC～志津川IC)及び南三陸道路(志津川IC～南三陸海岸IC)の供用により、錦桜橋交差点の気仙沼方面から登米市方面に向かう方向の速度が、23.0km/h(H24)～28.4km/h(H29)に向上。
- 国道346号の交通が三陸沿岸道路に転換したことにより、交通量が減少し、錦桜橋交差点の旅行速度が向上。

### ▼位置図

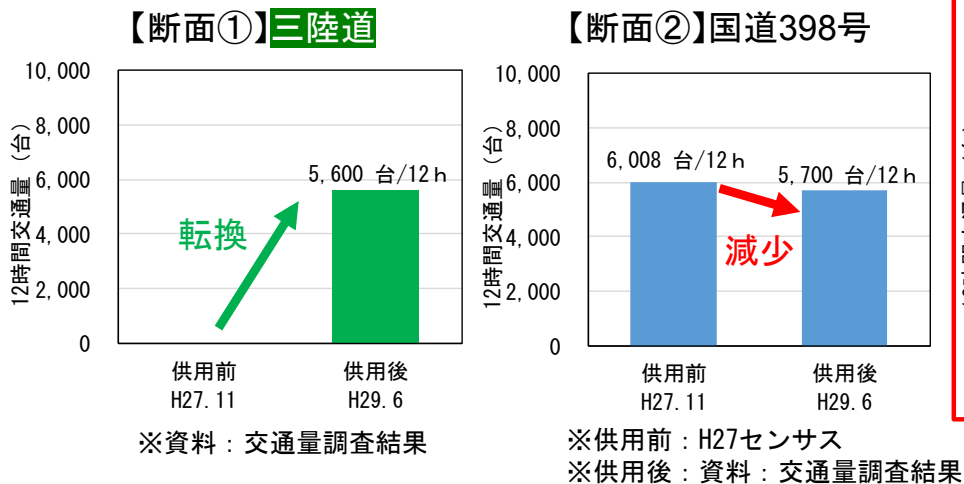


### ▼開通前後の錦桜橋交差点

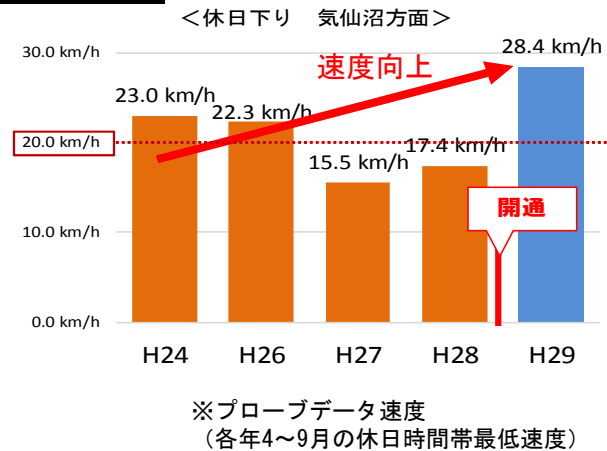


### ▼開通前後の交通量、旅行速度の変化

#### 交通量



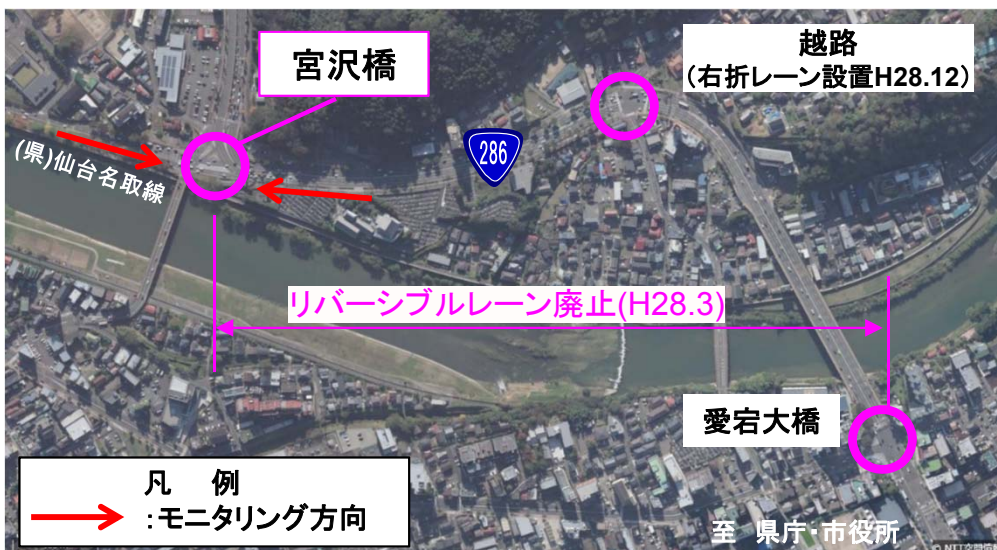
#### 旅行速度



## 2.2 主要渋滞箇所の解除について(一般道)

■リバーシブルレーンの廃止、隣接交差点(越路交差点)の右折レーン設置により、国道286号の速度が、7.2km/h(H24)⇒22.9km/h(H29)に、(県)仙台名取線の速度が、7.3km/h(H24)⇒21.7km/h(H29)に向上。

### ▼交差点位置図



### ▼整備前の宮沢橋交差点の渋滞状況

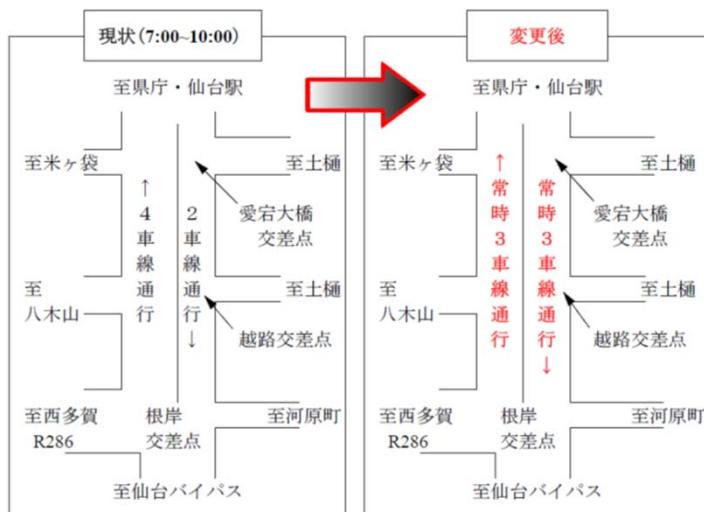


### ▼交通規制の変更について (H28宮城県警資料)

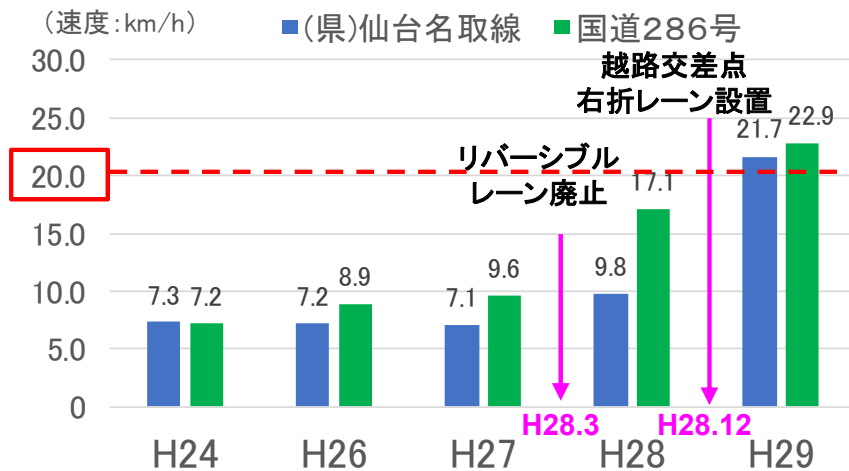
<交通規制変更区間の略図>

#### 【変更の経緯】

昭和57年12月、仙台市内方面へ向かう通勤車両の交通渋滞緩和対策を目的に実施した交通規制でしたが、33年の時が経ち、地下鉄東西線をはじめとする交通環境の変化に伴い、交通流に合わせた交通規制とすべく、道路の中央線を変移させる交通規制を廃止し、終日、上下線を3車線に固定する交通規制に変更しました。(宮城県警HPより抜粋)



### ▼宮沢橋交差点 対策前後の旅行速度推移



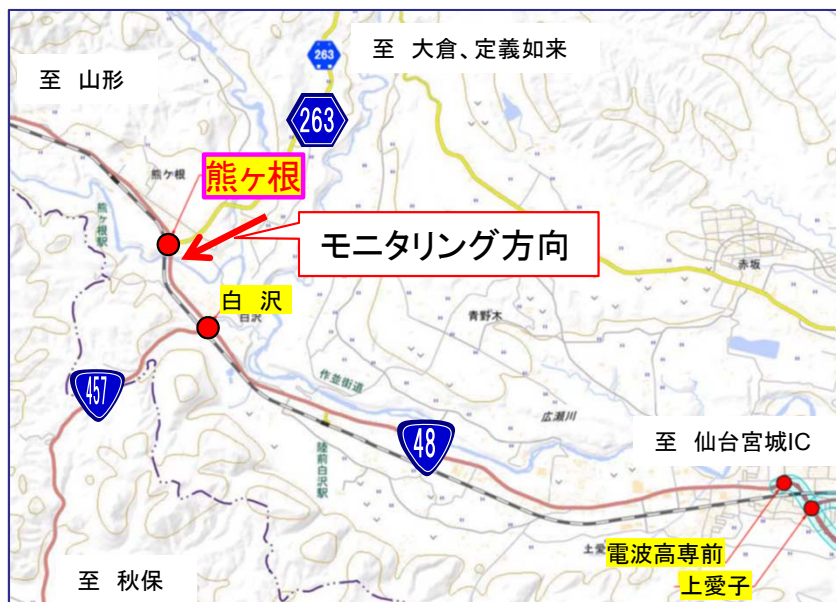
※プローブデータ速度  
(各年4~9月の平日時間帯最低速度)

## 2.2 主要渋滞箇所の解除について(一般道)

■ 国道48号熊ヶ根交差点は、渋滞緩和が2年連続であるため、解除候補として抽出(関連事業無し)。

・モニタリング方向の速度: H28:21.9km/h、H29:24.3km/h

【熊ヶ根交差点位置図】



【渋滞緩和後の熊ヶ根交差点の状況】



※H30.6休日



## 2. 3. 主要渋滞箇所の解除について(高速道路)

---

## 2.3 主要渋滞箇所の解除について(高速道路)

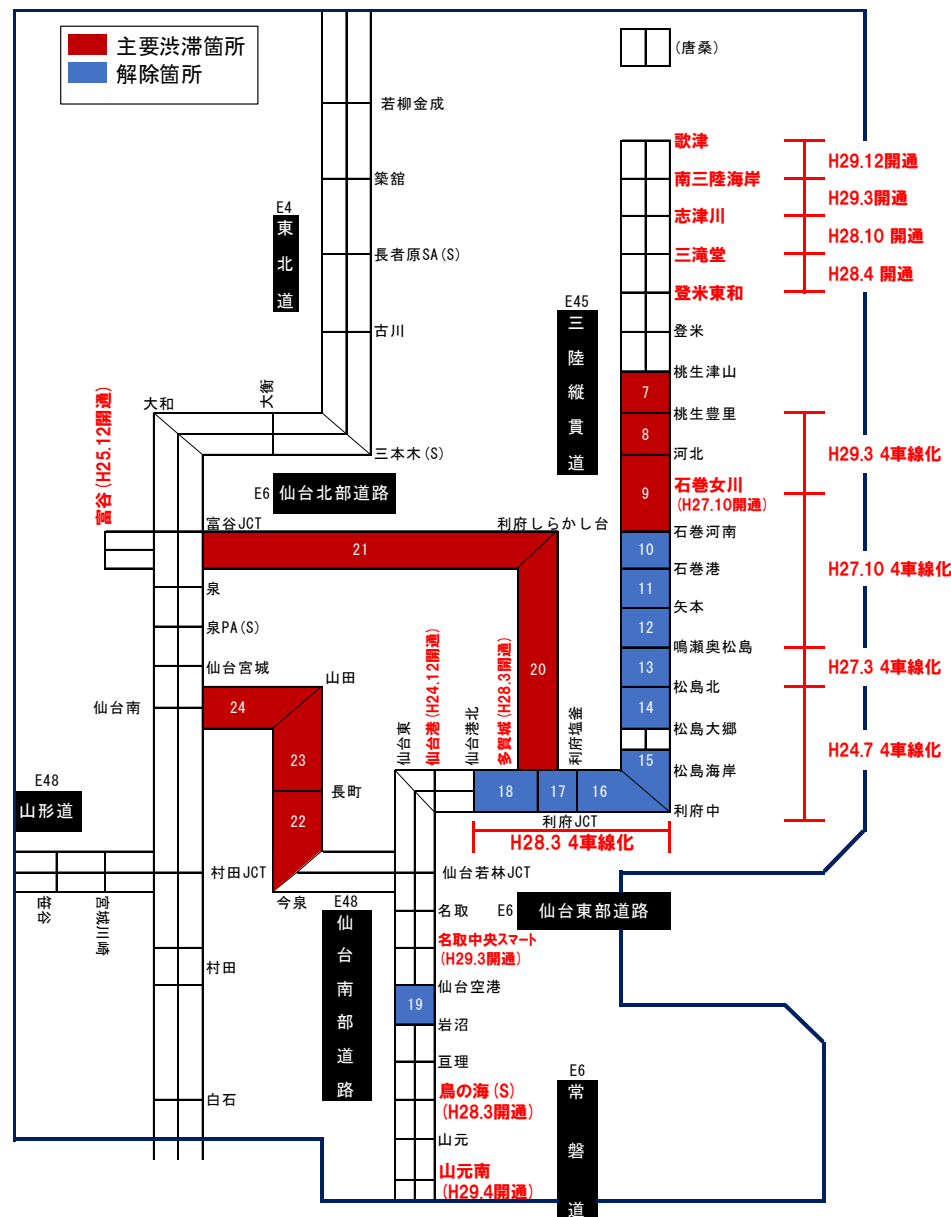
- 高速道路の主要渋滞箇所は、H24平日の混雑度1.0以上となる区間(16箇所)およびH22休日平均旅行速度5%タイル値\*40km/h以下(2箇所)、さらに道路管理者意見による区間(2箇所)が抽出されている。
- 平成29年度に10箇所が解除され、主要渋滞箇所は残8箇所となっている。

\* 5%タイル値: 全体を100とした場合に  
小さい方から数えて5番目の値

### ▼ 高速道路の主要渋滞箇所(8箇所)

#### 高速道路主要渋滞箇所リスト

| 番号 | 路線名      | 区間名           | H24平日混雑度 | H22休日速度低 | 道路管理者意見選定 |
|----|----------|---------------|----------|----------|-----------|
| 7  | 三陸縦貫自動車道 | 桃生津山～桃生豊里     | ○        |          |           |
| 8  | 三陸縦貫自動車道 | 桃生豊里～河北       | ○        |          |           |
| 9  | 三陸縦貫自動車道 | 河北～石巻女川～石巻河南  | ○        |          |           |
| 20 | 仙台北部道路   | 利府JCT～利府しらかし台 |          |          | ○         |
| 21 | 仙台北部道路   | 利府しらかし台～富谷JCT | ○        |          |           |
| 22 | 仙台南部道路   | 今泉～長町         | ○        |          |           |
| 23 | 仙台南部道路   | 長町～山田         | ○        |          |           |
| 24 | 仙台南部道路   | 山田～仙台南        |          | ○        | ○         |



※資料:トラカンデータ(H24.4～7 平日)  
H22年度民間プローブデータ(休日)

# 2.3 主要渋滞箇所の解除について(高速道路)

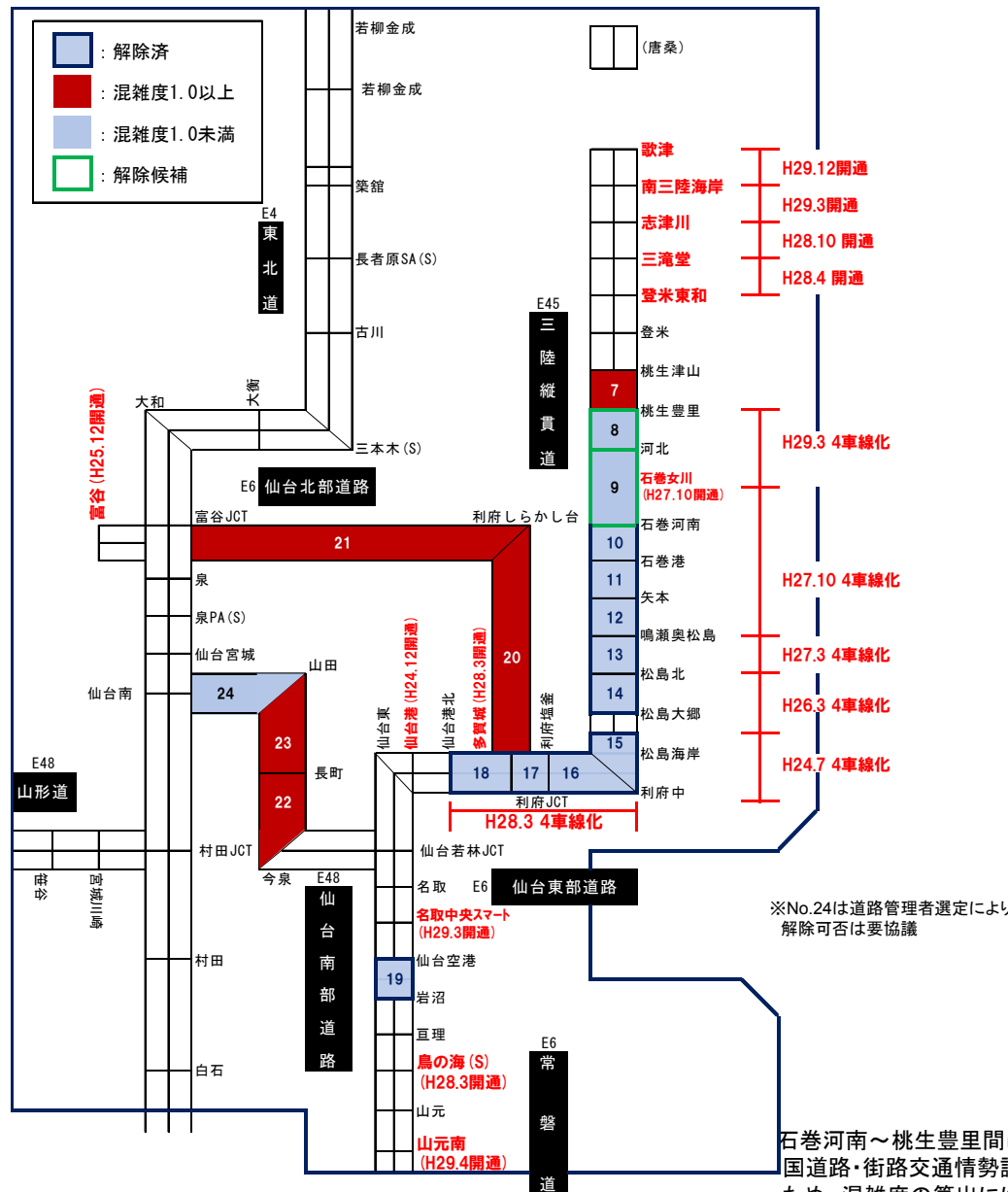
■モニタリング結果から4車線化された石巻河南～桃生豊里までの混雑が緩和。

## 【混雑度(平日)】

※資料:平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査  
トラカンデータ(H29.4~7 平日平均)

※当該指標による解除候補:No.8、No.9

※赤字:平成24年度以降に供用済の区間

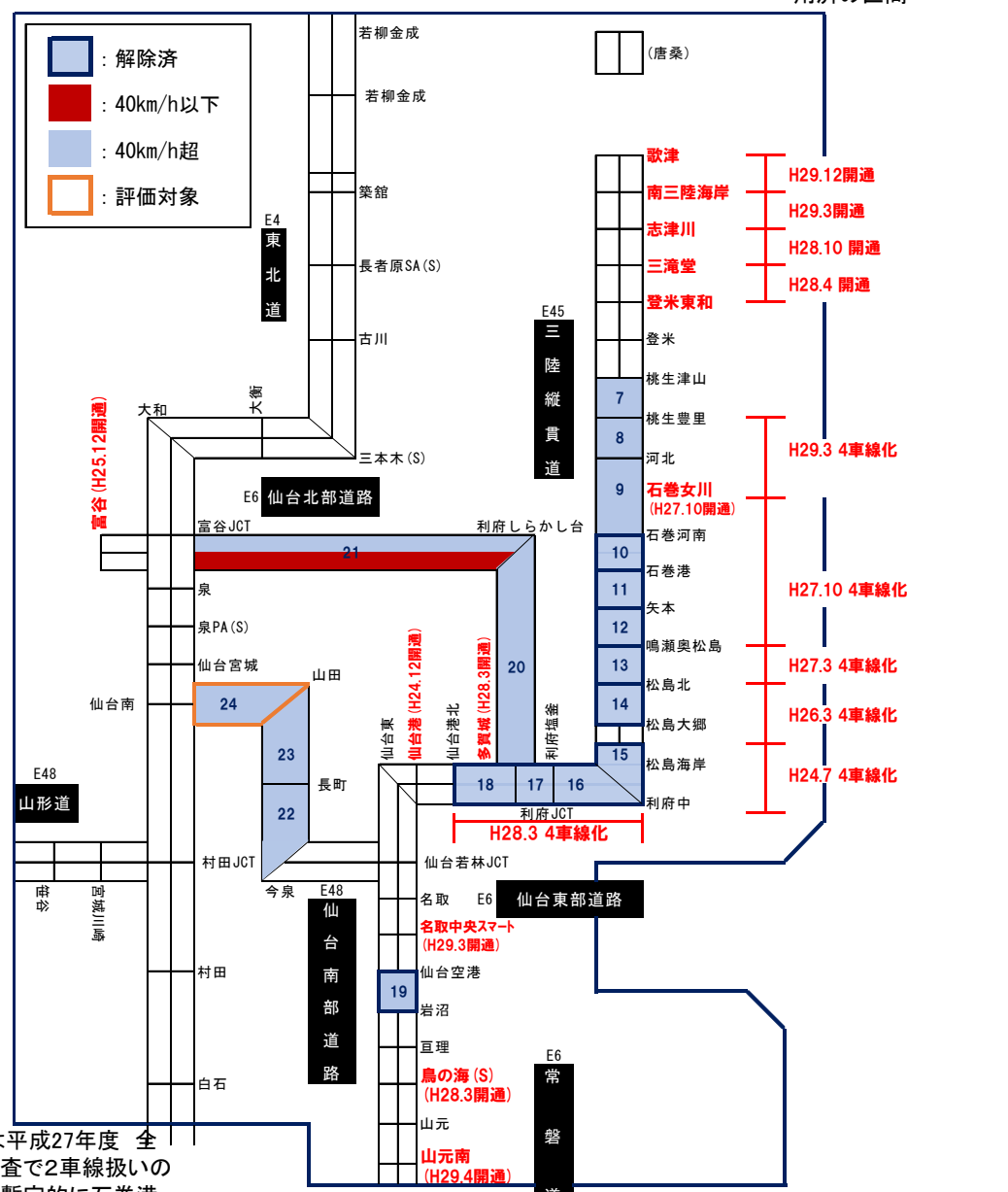


## 【休日平均旅行速度5%タイル値】

※資料:ETC2.0プローブデータ  
(H29.4~9 休日5%パーセントイル値)

※当該指標による評価対象:No.24

※赤字:平成24年度以降に供用済の区間



## 2.3 主要渋滞箇所の解除について(高速道路)

■H29モニタリングにおいて平日の混雑度が緩和した箇所(2箇所)は、主要渋滞箇所から解除としたい。  
⇒4車線化により平日混雑度が1.0以下に緩和した。

### ▼渋滞が緩和もしくは渋滞箇所ではないと判断した高速道路(計2箇所)の渋滞緩和要因

| 主要渋滞箇所名 (高速道路)             | 渋滞が緩和した要因        | 平日混雑度※1 |      | 休日旅行速度 (5%マイル値) ※2         |                            |
|----------------------------|------------------|---------|------|----------------------------|----------------------------|
|                            |                  | H24     | H29  | H22                        | H29                        |
| 8 三陸縦貫自動車道<br>桃生豊里～河北      | 4車線化により平日の混雑度が緩和 | 1.36    | 0.39 | 上り:68.0km/h<br>下り:68.0km/h | 上り:88.0km/h<br>下り:89.5km/h |
| 9 三陸縦貫自動車道<br>河北～石巻女川～石巻河南 | 4車線化により平日の混雑度が緩和 | 1.25    | 0.48 | 上り:63.1km/h<br>下り:66.5km/h | 上り:86.3km/h<br>下り:84.9km/h |

※1:H24混雑度※3 :H24.4～7月平均、H29混雑度※3:H29.4～7月平均

※2:休日旅行速度: H22.4～9月平均、H28混雑度:H29.4～9月平均

※3:H24値はH22全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)結果より算定  
H29値はH27全国道路・街路交通情勢調査より算定しているが、石巻女川ICから  
桃生豊里IC間が2車線の交通容量値となっているため、隣接区間(石巻河南IC～  
石巻女川IC)の交通容量を用いて算出

【混雑度の目安】「道路の交通容量」より  
1.0未満:昼間12時間を通じて、道路が混雑することなく、円滑に走行できる。  
1.0～1.25:昼間12時間のうち混雑する可能性のある時間帯が1～2時間  
1.25～1.75:ピーク時間はもとよりピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性の高い状態

### 3. ピンポイント渋滞対策の紹介

---

### 3. ピンポイント渋滞対策の紹介

■交差点改良やバイパス整備等の道路構造の改良を伴う対策だけではなく、既存の道路幅員や道路用地内で簡易な対策が可能なピンポイント対策を積極的に推進する。

#### ▼渋滞要因と主なピンポイント対策例

##### 主な渋滞要因例

- 右折車線以上に右折車両が滞留し、直進車両の通行阻害
- 右折車線が無い交差点で右折待ち車両が存在することによる、直進車両の通行阻害
- 観光地等において、交通集中と迷走車両の錯綜による交通混雑
- 右折車両が多く、捌けきれない 等

##### 対策(案)

- 中央帯の一部取壊等による右折車線の延伸
- 道路幅員の見直しによる右折車線、右折ポケットの整備
- 標識や路面標示による交通整流化
- 青矢印信号の追加 等

#### ▼ピンポイント対策検討例

##### 現状



右折車の滞留が延伸し、直進車がレーン外で滞留

##### 渋滞要因

- 右折車線以上に右折車両が滞留し、直進車両の通行阻害

##### 対策(案)

- ゼブラ帯の消去による右折車線の延伸
- 交差点内の右折車両待機位置の明示

##### 想定効果

- 右折滞留空間が 9台⇒14台に拡大



# 3. ピンポイント渋滞対策の紹介

- 国道4号泉ヶ丘交差点は、右折車両が直進車の通行を阻害、現用地内での最大右折滞留長の確保で、渋滞軽減が期待。
- 右折車両が右折車線をはみ出し、直進車両を阻害。
- 中央分離帯の一部を活用し、右折レーンを延伸(100m→130m)

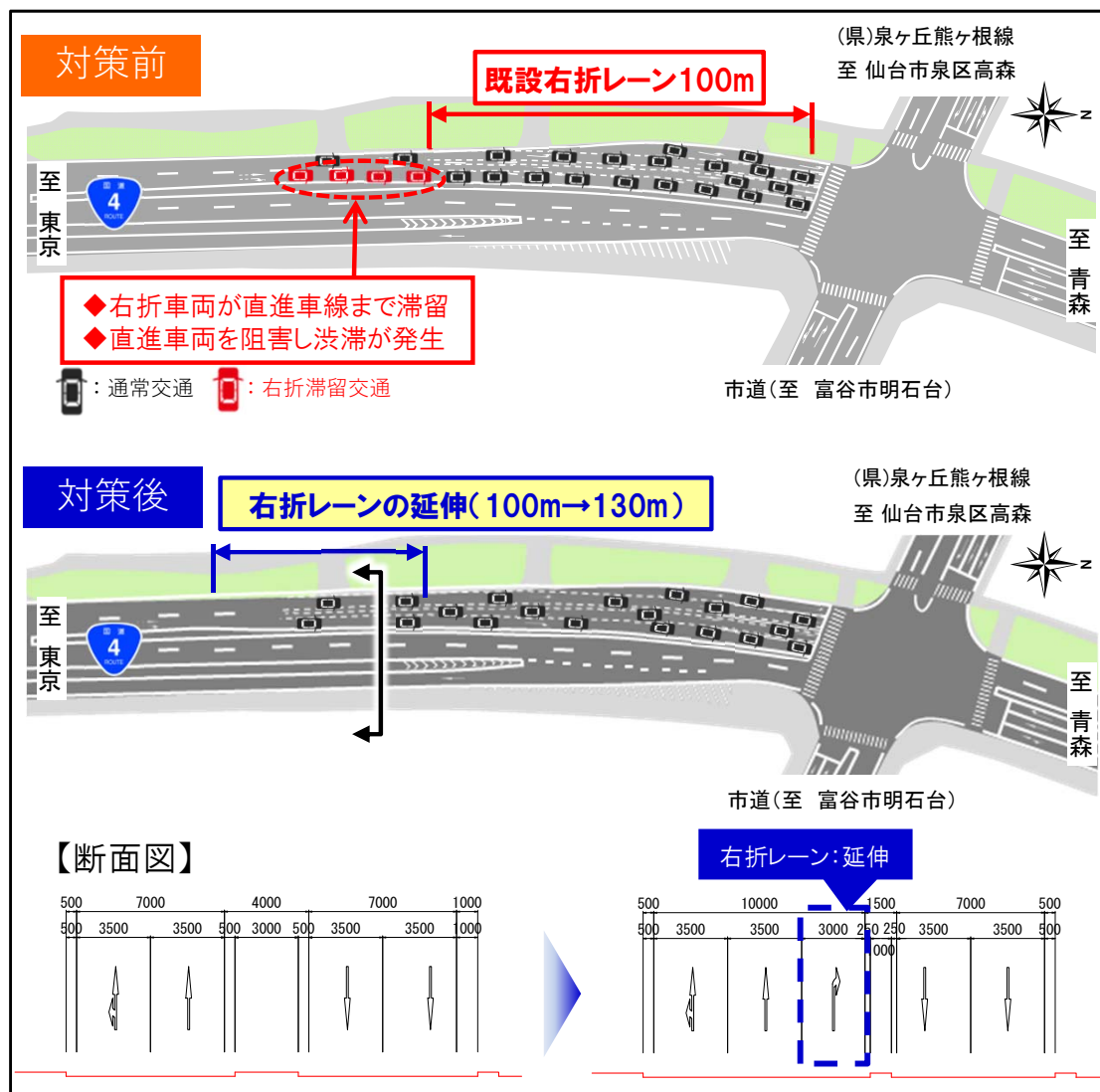
《位置図》



《広域図》



《説明図》

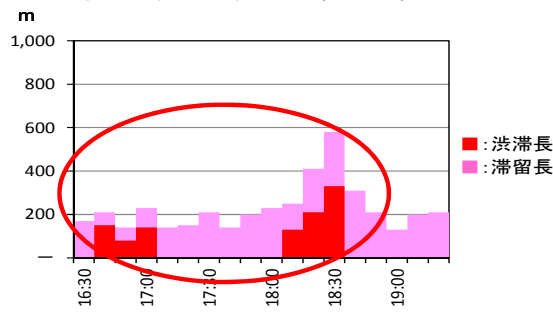
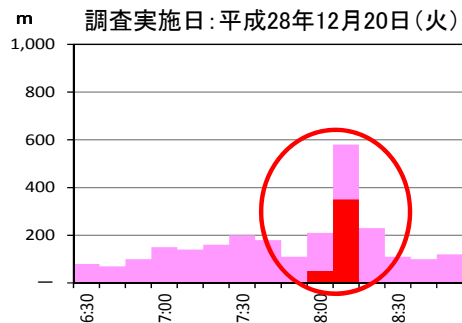


# 3. ピンポイント渋滞対策の紹介

## ■ 泉ヶ丘交差点(下り線)における渋滞発生過程

R4下り 最大渋滞長: 350m (8:10)  
最大滞留長: 580m (8:10、18:30)

下り線側において、朝、夕ピーク時に捌け残りが発生



▲R4下り方面流入部 渋滞長・滞留長 (6:00~9:00・16:30~19:30)

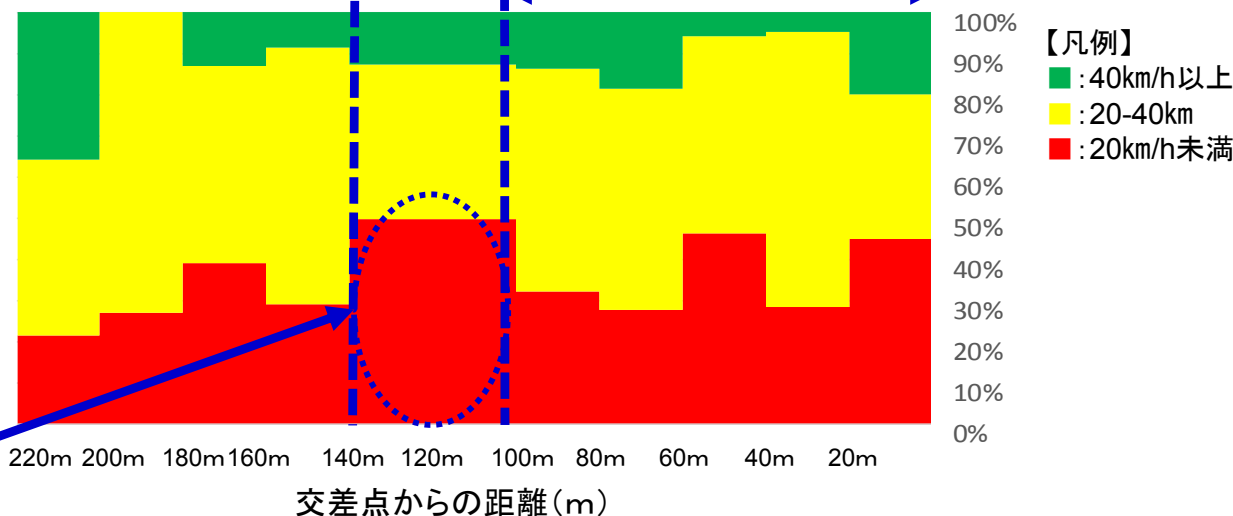
交差点から離れた箇所での速度低下が発生  
⇒交通量調査で滞留が発生している箇所のため、  
右折車による直進車の阻害が一因と推察

## データによる原因分析

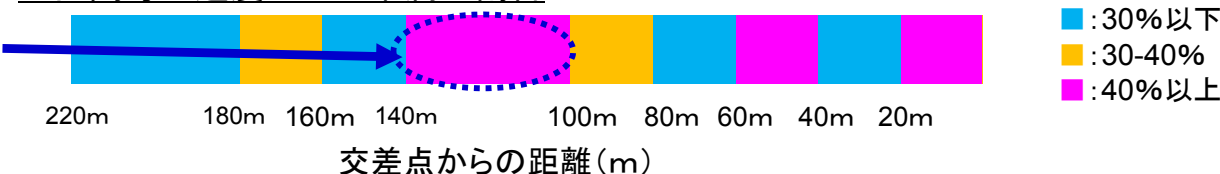
### ■ 速度低下箇所



### ■ 区間毎の速度の割合



### ■ 区間毎の速度20km/h未満の割合



※今後モニタリングを実施予定

<資料:ETC2.0プローブデータ(H29.9.1~H29.9.30)N=581>  
【国道4号(下り線) 平日 朝ピーク(発時刻:7:00~9:00)の直車両のみを抽出】



## 4. 国道48号 さくらんぼ狩り期の渋滞対策について

---

# 4. 国道48号 さくらんぼ狩り期の渋滞対策について

- さくらんぼ狩りシーズンに激しい渋滞が発生する国道48号・上愛子地区において、H27年度から各種対策・調査を実施。
- 道路拡幅やバイパス等の整備による対策もある中、今年度は情報提供及び広報の強化により集中する交通の分散化及びピーク時間の平準化を行うとともに、ピンポイント対策による交通容量の拡大を実施する渋滞対策を実施。

## 【対策の実施内容とねらい】

### ① 広報の強化

- ・ 仙台市内の全小学校に広報チラシを配布
- ・ 仙台市内公共施設へのチラシ設置を太白区を重点化
- ・ 広報期間の拡大（昨年24日間⇒今年38日間）  
⇒各種広報の認知度向上  
⇒仙台～山形間の混雑緩和実感度向上

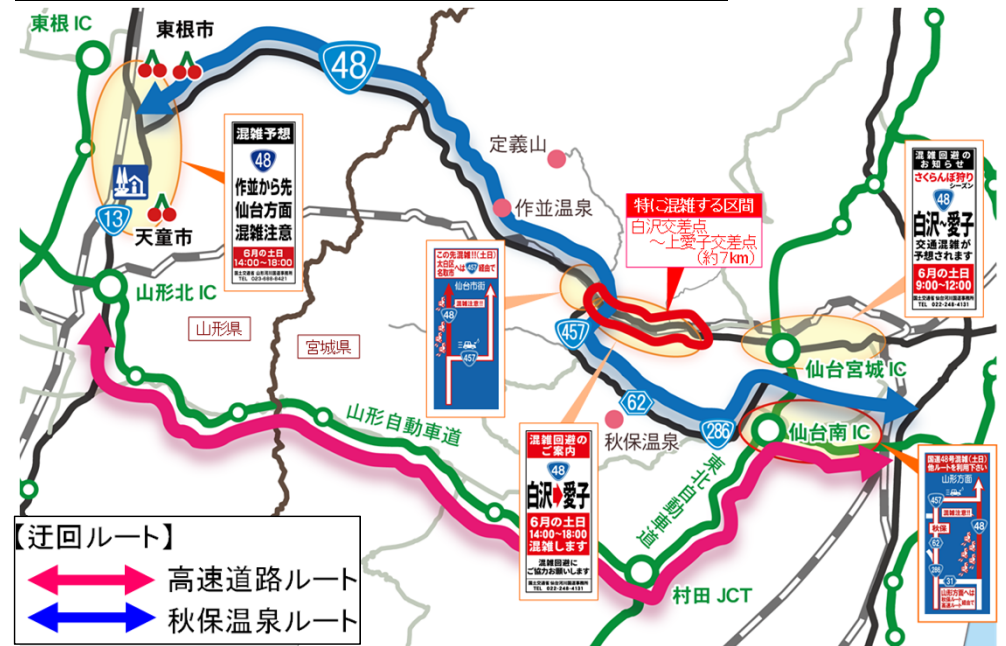
### ② 交通分散を目的とした情報提供の強化

- ・ 時間分散：混雑時間帯を避けた利用者に対し、さくらんぼ園の利用料金の割引など  
⇒時間帯別交通量の平準化
- ・ 経路分散：道路情報板、案内看板による混雑情報広報、迂回の案内  
⇒秋保温泉ルート・高速道路ルートへの交通の転換

### ③ 交通容量の拡大

- ・ 右折車線の延伸（森の駅前交差点～電波高専前交差点間 30m⇒75mなど）  
⇒ボトルネックの解消による交通円滑化

## 交通分散を目的とした情報提供の強化



## 道路情報板による広報



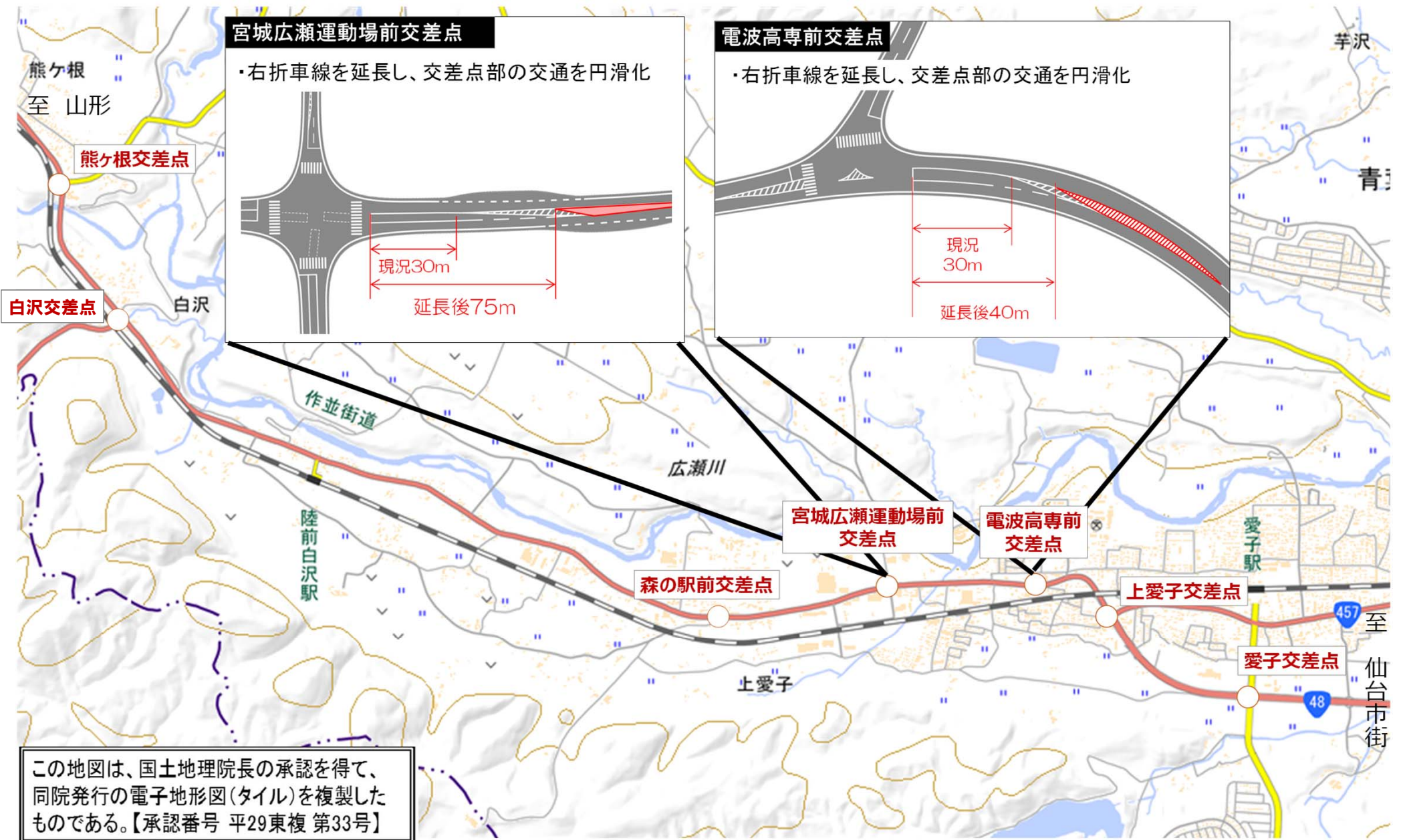
## 案内看板の設置



## 広報チラシの設置・配布

## 4. 国道48号 さくらんぼ狩り期の渋滞対策について

### ■ピンポイント対策による交通容量の拡大



## 5. 道路利用者団体との連携による渋滞対策の推進

---

# 5. 道路利用者団体との連携による渋滞対策の推進

## 平成30年度 道路関係予算概要 (H30.1 国土交通省 道路局・都市局)

3 生産性の向上と新需要の創出による成長力の強化

### (1) ネットワークを賢く使う —官民連携による渋滞対策の推進—

■ トラック・バス等、道路利用者の視点での渋滞箇所の特定や、渋滞の原因者である大規模施設の立地者が対策を講じるなど、官民連携による渋滞対策を推進します。

#### <背景/データ>

- 最新の交通データ等を基に全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は、約9,000箇所(平成29年9月末時点)
- 大規模小売店舗等の商業施設の沿道立地による渋滞は、主要渋滞箇所の1割強(約1,200箇所)
- 路上工事は、全国の直轄道路で約6割減少しているが、近年下げ止まりの傾向  
(約201時間/km・年(平成14年度)→約79時間/km・年(平成28年度))

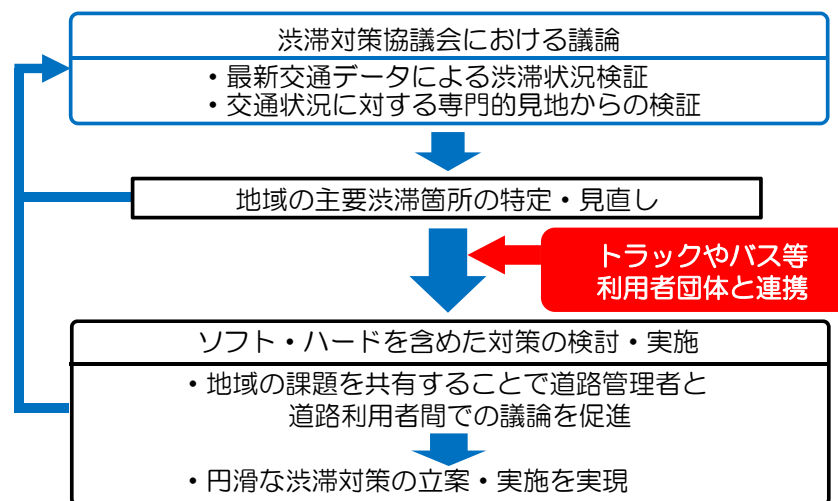
○渋滞対策協議会<sup>参24</sup>とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取組を全国展開

○大規模施設の立地者に対して、交通アセスメント等の実施を求めるなど、接道承認時の審査を強化する方策を検討

○占用工事実施時の道路使用に係る占用料の徴収や交通状況等を踏まえた占用料算定のあり方を検討

参24：各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、渋滞対策協議会を設置

#### [渋滞対策の流れ]

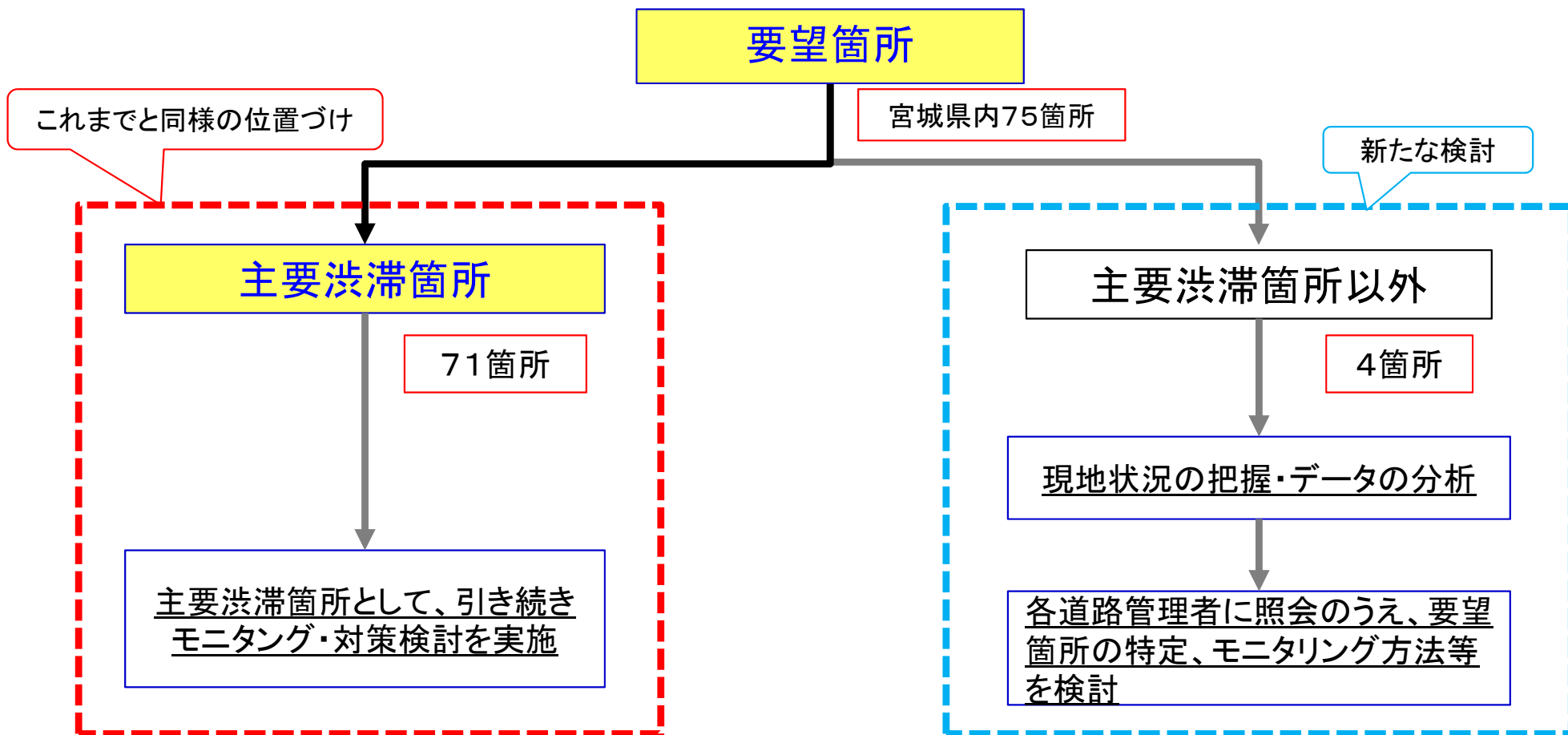


<トラックやバスが渋滞に巻き込まれている状況>

## 5. 道路利用者団体との連携による渋滞対策の推進

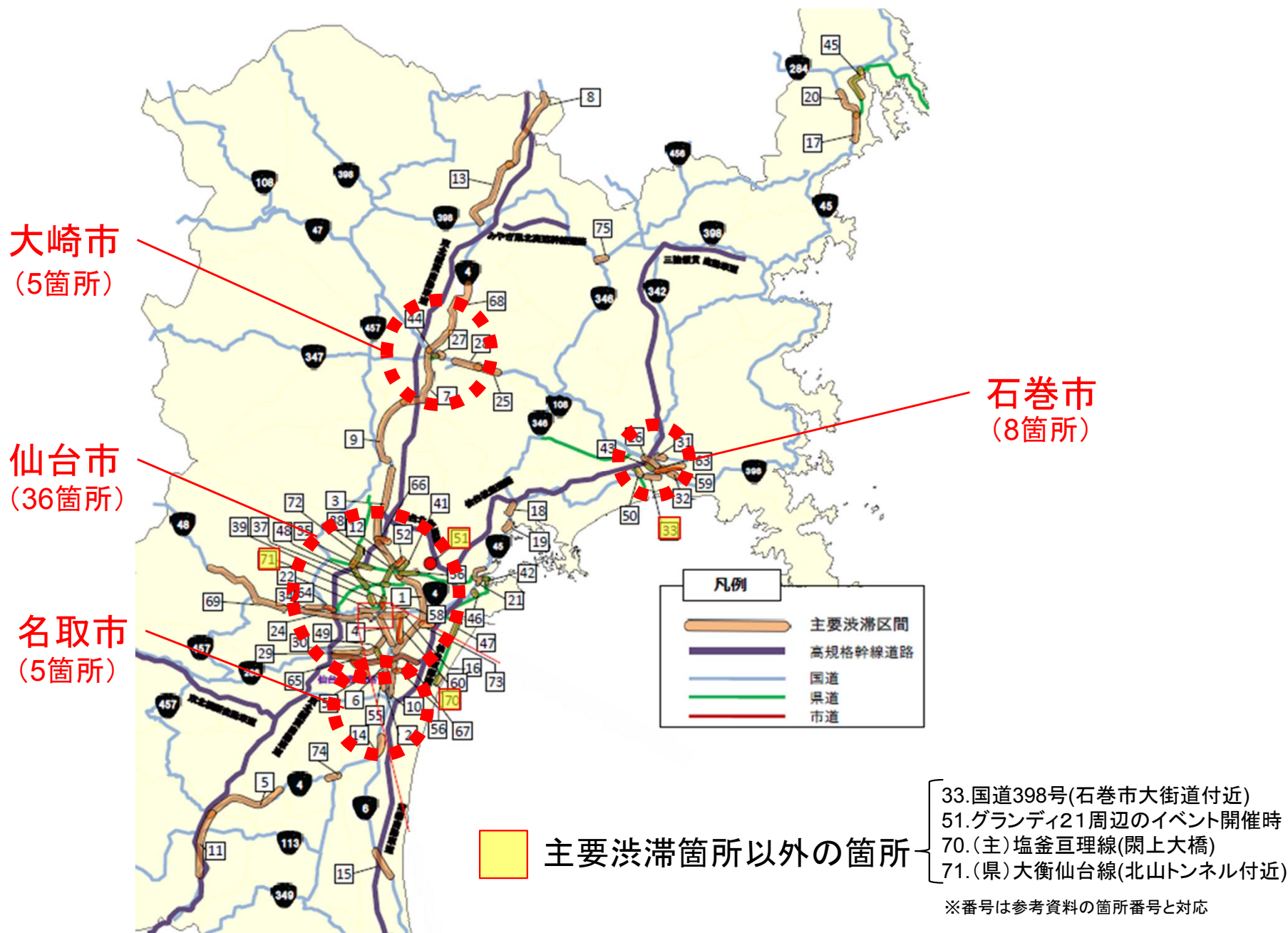
- トラック協会・バス協会からの要望として提出された「トラック・バス渋滞ポイント」は75箇所
- 今後、タクシー・ハイヤー協会とも連携し、要望箇所の抽出・分析、対策方針等を検討

### トラック・バス渋滞ポイントへの対応（宮城県内）



## 5. 道路利用者団体との連携による渋滞対策の推進

- 要望箇所は、仙台市内に集中しており、その他、石巻市や名取市、大崎市等の市街地部で多く挙がっている。
- 路線では、国道4号等の幹線道路で多く挙がっている。



## 6. 2020年オリンピック時の宮城スタジアムへのルートについて



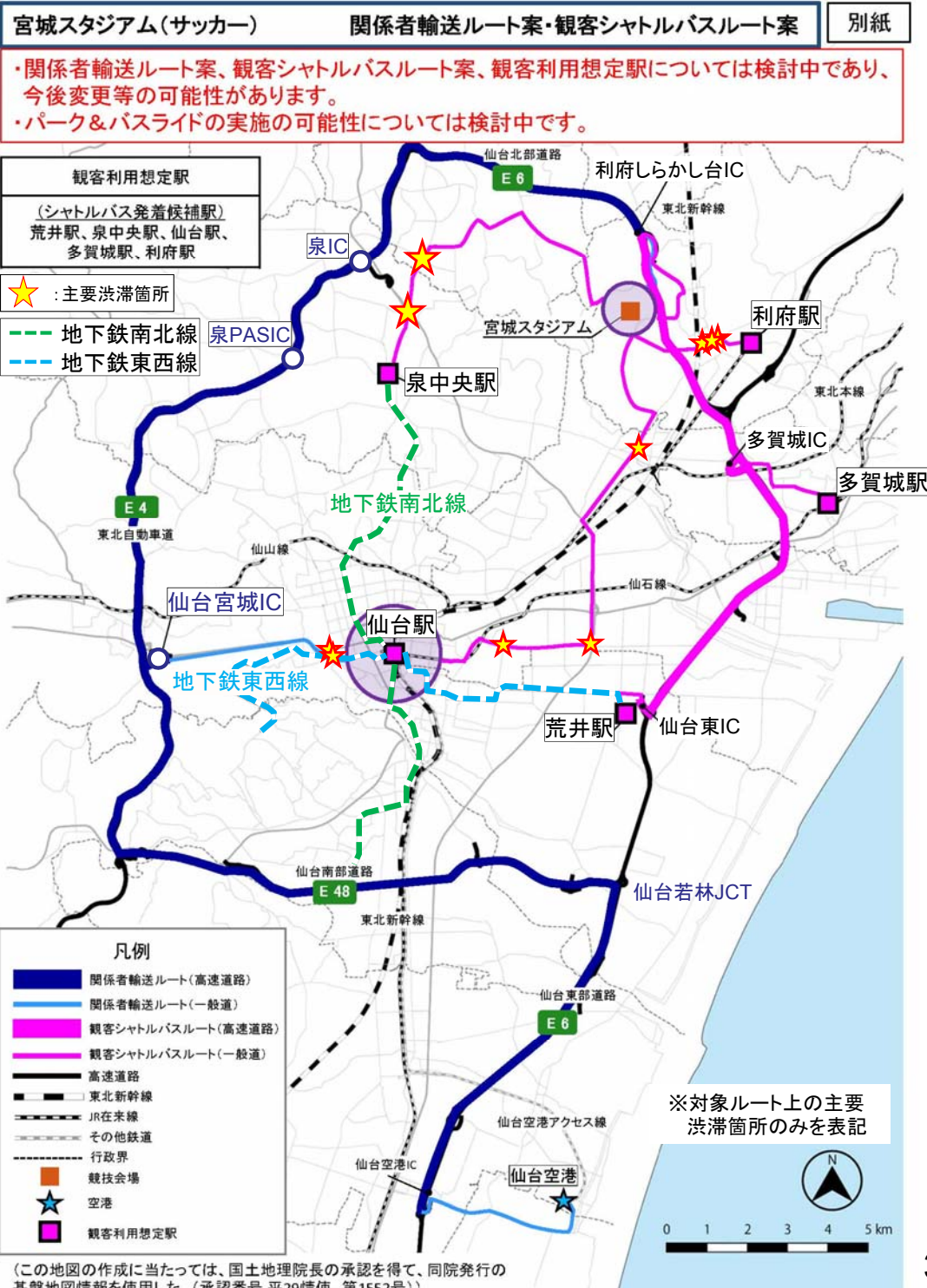
# 6. 2020年オリンピック時の宮城スタジアムへのルートについて

- 宮城スタジアム(利府町)では、2020年のオリンピック時にサッカー会場として利用が決定されている
- 仙台駅や、荒井駅、泉中央駅、利府駅、多賀城駅等の周辺駅からのシャトルバスルートに関係者で検討中

## ▼各ルート上の主要渋滞箇所

| 種類     | ルート            | 箇所番号 | 交差点名     | 路線名             | 道路管理者         |
|--------|----------------|------|----------|-----------------|---------------|
| シャトルバス | 泉中央駅<br>～スタジアム | 74   | 将監       | (主)仙台泉線         | 仙台市           |
|        |                | 86   | 明石台団地    | 市道              | 富谷市           |
|        | 利府駅<br>～スタジアム  | 162  | 県道堀切前    | (県)利府停車場総合運動公園線 | 宮城県           |
|        |                | 170  | 市道堀切前    | (県)利府停車場総合運動公園線 | 宮城県           |
|        |                | 171  | 新屋田前     | (県)利府停車場総合運動公園線 | 宮城県           |
|        | 仙台駅<br>～スタジアム  | 39   | 银杏町      | 市道              | 仙台市           |
|        |                | 145  | 箱堤       | 国道4号<br>市道      | 仙台河川国道<br>仙台市 |
| 166    |                | 洞ノ口  | (主)仙台松島線 | 仙台市             |               |
| 関係者輸送  | 仙台宮城IC<br>～仙台駅 | 70   | 西公園前     | 国道48号           | 仙台河川国道        |
|        |                | 56   | 大町       | 市道              | 仙台市           |

宮城スタジアムへのルート案 ▶



(この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第1552号))

## 7. 今後の取り組み方針

---

### ①主要渋滞箇所の継続的なモニタリング

昨年度と同様主要渋滞箇所の継続的なモニタリングを実施。結果から主要渋滞箇所の解除を検討。

### ②事業実施箇所の評価

平成29・30年度中に実施(開通)される事業の効果検証のため、トラカンやプローブデータを活用しながら、周辺路線の交通量・速度の変化について把握。

### ③実現可能な対策メニューの検討

主要渋滞箇所について、各自治体におかれても積極的に渋滞対策に取り組めるよう、渋滞協事務局(国・県・仙台市)にて協力。

### ④今後の渋滞協の進め方

今年度より、宮城県渋滞対策連絡協議会においては、効率的・効果的に渋滞対策を推進してため、年2回開催を基本として実施。